

## 実績確認概要書

平成 22 年 2 月 25 日

審査機関名 ビューローベリタスジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	灯油ボイラから都市ガスボイラへの更新プロジェクト
承認番号	JCDM-PJ0077
排出削減事業者名	長見ヒューム管株式会社
排出削減共同実施事業者名	三菱商事株式会社 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	長見ヒューム管株式会社 本社工場 (住所：大阪府貝塚市二色中町 9 番 1)
事業の概要	現在使用中の灯油ボイラを、新しい都市ガスボイラへ更新し、併せて灯油よりも単位発熱量あたりの炭素含有量が少ない都市ガスを利用することで、エネルギー消費量および CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	187tCO <sub>2</sub> /年 (事業実施期間合計 857 tCO <sub>2</sub> )
国内クレジット認証期間	事業開始日 2008 年 9 月 1 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論 001 「ボイラーの更新」

### 2. 本実績確認の対象期間

2008 年 9 月 1 日～2010 年 1 月 6 日 (第 1 回目実績報告)

### 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	238 tCO <sub>2</sub> (2008 年 9 月 1 日～2010 年 1 月 6 日)
-------	--

#### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
<p>排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること</p>	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 開始日は排出削減事業計画どおり 2008 年 9 月 1 日であることを、事業計画審査の現地訪問時に確認した工事資料により確認している。</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 対象期間中に設備が稼働していたことを、メンテナンス会社から提供されるボイラー点検チェックシート及び都市ガス使用量明細で確認した。</p>
<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること</p>	<p>1) モニタリング方法の確認 現地訪問時の目視確認、審査に立ち会った関係者への質問、モニタリング記録の確認等により、方法論・承認排出削減事業計画通り、モニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 承認排出削減事業計画に従って、ガス供給会社の請求書により都市ガス使用量が把握されていることを質問及び書類との突合、検算などにより確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 単位発熱量、排出係数については、排出削減事業計画に記載されたモニタリング方法に従い、国内クレジット制度のデフォルト値が使用されていることを確認した。 ボイラー効率について、排出削減事業計画に記載されたモニタリング方法に従って計算されていることについて、事業者作成の計算結果を確認し、誤りがないことを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量算定方法は、承認排出削減方法論及び排出削減事業計画に従っており、算定結果に誤りがないことを確認した。</p>

算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2008 年 9 月 1 日から 2010 年 1 月 6 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2013 年 3 月 31 日を超えない。
------------------------------	--

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）

変更なし

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 9.3kl であることを確認した。

以上